

桐生繊維業界の実態

平成5年1月～12月

桐生市繊維振興協会

桐生市繊維業界の概況

1. 調査対象団体数	20団体（桐生商工会議所繊維部会除く）
2. 産地収入	(昨年比較)
(1) 生産高	566億4,570万円（90%）
(2) 加工収入高	133億7,619万円（90%）
(3) 販売高	193億422万円（86%）
合計	893億2,611万円（89%）
3. 総組合員数	1,018事務所
4. 総従業員数（家族従業員含む）	6,646人
5. 一事業所当り従業員数	6.5人
6. 一事業所当り生産販売加工高	8,775万円
7. その他参考	
54年産地収入	1,078億1,166万円（100）
55年	1,170億6,380万円（109）
56年	1,110億8,757万円（103）
57年	1,083億3,093万円（101）
58年	1,023億634万円（95）
59年	976億1,960万円（91）
60年	917億1,760万円（85）
61年	853億4,182万円（79）
62年	804億5,848万円（75）
63年	783億8,548万円（73）
元年	841億7,076万円（78）
2年	931億1,687万円（86）
3年	908億7,740万円（84）
4年	1,001億1,232万円（93）

1. 組合員数及び従業員数

所 属 団 体		組 合 員 数 事 業 所	従 業 員 数					従 業 員 平 均 年 齢
			従 業 員		家 族 従 業 員		計	
			男 人	女 人	男 人	女 人		
桐 生 織 物 (協)	広 幅 協 議 会	361	240	255	350	530	1,375	52
	内 地 協 議 会	176	490	780	58	70	1,398	51
桐 生 織 物 商 業 (協)		10	27	22	0	0	49	42
桐 生 織 物 産 地 元 売 (協)		19	22	8	1	7	38	47
両 毛 輸 出 織 物 整 染 (㊥)		27	450	214	40	25	729	50
桐 生 染 色 (協)		36	209	35	17	21	282	48
桐 生 織 維 製 品 (協)		61	275	812	25	37	1,149	37
桐 生 糸 商 組 合		17	38	22	18	13	91	43
東 日 本 編 レ ー ス (㊥)		26	76	45	32	27	180	47
桐 生 撚 糸 (㊥)		33	5	36	36	39	116	57
両 毛 輸 出 ス カ ー フ 組 合		10	6	8	10	8	32	-
桐 生 織 物 整 経 (協)		59	1	15	67	62	145	59
桐 生 意 匠 (協)		34	11	6	5	11	33	44
桐 生 紋 紙 (協)		21	16	2	28	20	66	-
東 毛 ジャ ガ ー ド 刺 繍 (協)		12	23	32	14	21	90	37
桐 生 刺 繍 商 工 業 (協)		75	174	296	118	126	714	42
桐 生 金 銀 糸 (協)		13	31	11	0	6	48	48
桐 生 織 物 買 継 商 友 会		21	10	3	22	21	56	37
群 馬 県 綿 ス フ 織 物 (㊥)		88	132	149	25	40	346	51
(協)シルク・ルネッサンス桐生		15	0	0	0	0	0	-
桐生テキスタイル商業グループ		7	25	30	0	0	55	38
計		1,018	2,129	2,632	841	1,044	6,646	-

- 注 (1) 桐生織物(協)の組合員数の数字は、群馬県綿スフ織物(㊥)の88事業所を含む。
(2) (協)シルク・ルネッサンス桐生は、他の組合と重複しているので、計算に含まず。
(3) 平成4年11月17日桐生織維製品(協)と桐生婦人子供服製造(協)が合併。

2. 生産,加工高及び受注(出荷)先区分(工業部門)

単位 万円

所属団体		生産高	加工高	計	昨 年 比 較	取引先区分	
						県内	県外
桐生織物(協)	広幅協議会	1,075,588		1,075,588	% 82	% 0	% 100
	内地協議会	720,144		720,144	92	2	98
両毛輸出織物整染(公)			571,155	571,155	97	40	60
桐生染色(協)			181,462	181,462	99	58	42
桐生繊維製品(協)		2,256,240	101,250	2,357,490	91	0	100
東日本編レース(公)		535,000		535,000	90	54	46
桐生撚糸(公)			23,680	23,680	92	90	10
桐生織物整経(協)			28,353	28,353	92	90	10
桐生意匠(協)		27,463		27,463	91	82	18
桐生紋紙(協)		31,680		31,680	88	93	7
東毛ジャガード刺繍(協)		71,938		71,938	85	3	97
桐生刺繍商工業(協)		349,690	431,719	781,409	91	5	95
両毛輸出スカーフ組合		21,600		21,600	90	0	100
群馬県綿スフ織物(公)		255,227		255,227	111	0	100
桐生テキスタイル商業グループ		320,000		320,000	80	100	0
計		5,664,570	1,337,619	7,002,189	90	16	84

3. 販売高及び出荷先区分 (商業部門)

単位 万円

所属団体	販売高	昨年比較	桐生市内	県内	県外
桐生織物産地元売(協)	373,614	80	0	0	100
桐生織物商業(協)	273,000	78	10	0	90
桐生糸商組合	930,000	89	60	5	35
桐生金銀糸(協)	120,000	77	80	10	10
桐生織物買継商友会	233,808	98	0	0	100
計	1,930,422	86	35	3	62

4. 内需向,輸出向区分

単位 万円

所属団体	内需向		輸出向		計
	金額	割合	金額	割合	
桐生織物(協)広幅協議会	830,550	77	245,038	23	1,075,588
桐生織物商業(協)	148,000	54	125,000	46	273,000
両毛輸出織物整染(工)	491,194	86	79,961	14	571,155
桐生染色(協)	135,734	75	45,728	25	181,462
桐生繊維製品(協)	2,357,490	100	0	0	2,357,490
桐生刺繍商工業(協)	780,171	99	1,238	1	781,409
桐生金銀糸(協)	120,000	100	0	0	120,000
両毛輸出スカーフ組合	1,512	7	20,088	93	21,600
桐生織物整経(協)	23,817	84	4,536	16	28,353
桐生意匠(協)	24,717	90	2,746	10	27,463
桐生紋紙(協)	27,878	88	3,802	12	31,680
群馬県綿スフ織物(工)	253,927	99	1,300	1	255,227
計	5,194,990	91	529,437	9	5,724,427

5. 各団体の取扱品目

団体名	品目				
	割合	割合	割合	割合	割合
桐生織物協 (広幅協議会)	合繊維物	人絹織物	絹織物	アセテート織物	その他
	37	30	11	18	4
桐生織物協 (内地協議会)	帯地	広幅織物	服飾工芸	着尺	
	73	10	9	8	
桐生織物商業協	服地	二次製品	その他		
	71	16	13		
桐生織物産地元売協	帯地	着尺	二次製品	服飾工芸	その他
	66	10	6	2	16
両毛輸出織物整染(有)	合織	ニット	人絹	絹	
	40	33	26	1	
桐生染色協	合織	レーヨン・ キュプラ等	綿・ ウール等	絹	
	49	30	11	10	
桐生繊維製品協	ブラウス	ニットシャツ	スーツ	ジャケット	その他
	75	8	5	2	10
桐生糸商組合	化合織	レーヨン	綿・スフ	絹	
	61	22	9	8	
東日本編レース(有)	カーテン レース	衣料レース	資材		
	70	20	10		
桐生撚糸(有)	合織撚糸	人絹撚糸	絹撚糸	金銀糸	
	59	34	5	2	

団体名	品 目				
	割 合	割 合	割 合	割 合	割 合
両毛輸出スカーフ組合	スカーフ				
	100				
桐生織物整経(協)	整 経				
	100				
桐 生 意 匠 (協)	帯	インテリア	洋 反	そ の 他	
	18	22	30	30	
桐 生 紋 紙 (協)	紋 紙	エンドレス			
	35	65			
東毛ジャガード刺繍(協)	ワッペン	T シャツ	ワンポイント 刺 繍	トレーナー	そ の 他
	48	23	14	6	9
桐生刺繍商工業(協)	婚礼関係	ブラウス 加 工	婚礼加工	ハンカチーフ	雑 貨
	37	24	15	13	11
桐 生 金 銀 糸 (協)	金 銀 糸	関連製品			
	90	10			
桐生織物買継商友会	帯	二次製品	着 尺	広巾・服地 そ の 他	
	63	32	1	4	
群馬県綿スフ織物(工)	衛生材料	婦人服地等			
	85	15			
桐生テキスタイル 商業グループ	婦人服地				
	100				

6. 生産加工部門の現有設備状況

所属団体	設備名	数量	所属団体	設備名	数量
桐生織物協 (内地協議会)	広巾織機	136	桐生織物 整経協	整経機	71
	並巾 "	1,218		ワインダー	3,786
	小巾 "	230		計	3,857
	レピア "	214	桐生意匠協	拡大機	30
	計	1,798		コピー機	18
桐生織物協 (広幅協議会)	超自動織機スルーザー	66		コンピュータ	23
	" レピア	728		パンチング	10
	自動及び普通織機	2,148	計	81	
	計	2,942	桐生紋紙協	ピアノマシン	60
両毛輸出織物 整染(有)	精錬漂白機	86		裁断機	25
	乾燥機	120		編機	38
	染色機	147		ワンプンチ	27
	仕上機	70		その他	69
	計	423		計	219
桐生染色協	染色機(常圧噴射式)	133	桐生刺繡 商工業協	横振りマシン	956
	" (高圧 ")	44		ジャガードマシン	1,700
	" (汎 ")	46		計	2,656
	チーズ及びチーク	71	群馬県綿スフ 織物(有)	広巾普通織機	100
	計	294		超自動レピア	53
桐生織維 製品協	縫製マシン	1,500	計	153	
	プレス	75			
	裁断機	80			
	計	1,655			
東日本編レース(有)	ラッセル機	162			
東毛ジャガード 刺繡(有)	ジャガードマシン	65			
桐生撚糸(有)	イタリー式撚糸機	112			
	合撚式 "	57			
	アップワインダー	6			
	長谷式	3			
	計	178			

7. 最近の推移 (5年10月~6年2月)

所属団体		受注・引合の状況				販売(加工)単価の状況			
		増	変わらず	下降	前年対比	上昇	変わらず	下降	前年対比
桐生織物(協)	広幅協議会			○	86			○	95
	内地協議会			○	90			○	90
桐生織物商業(協)			○		100		○		100
桐生織物産地元売(協)				○	85			○	80
両毛輸出織物整染(ㇿ)			○		100			○	90
桐生染色(協)				○	95		○		100
桐生繊維製品(協)				○	80			○	85
桐生糸商組合				○	80			○	80
東日本編レース(ㇿ)		○			110			○	90
桐生撚糸(ㇿ)				○	80			○	90
両毛輸出スカーフ組合				○	60			○	70
桐生織物整経(協)				○	98		○		100
桐生意匠(協)				○	90		○		100
桐生紋紙(協)				○	88		○		100
東毛ジャガード刺繍(協)				○	92			○	97
桐生刺繍商工業(協)				○	70			○	75
桐生金銀糸(協)				○	75		○		100
桐生織物買継商友会				○	90		○		100
群馬県綿スフ織物(ㇿ)			○		100		○		100
桐生テキスタイル商業グループ				○	80			○	95
計		1	3	16	88	0	8	12	91

1. 桐生織物協同組合

★ 状況、事業概要

現在の織物業界は、戦後幾多の経済変動の中で、最も試練の時期を迎えている。即ち、過去の朝鮮動乱後のなべ底不況や、ドルショック・石油ショックの時代でも、国内市場の悪い時は、海外の輸出が良く、輸出の悪い時は国内市場の需要があり、呉服の悪い時は帯地が良く、業界はその都度好況品種の開発を行い、更に、インテリア製品、ネクタイ、ブランケット・スカーフ、和服小物等の商品開発により、市場にマッチした商品を供給して対応してきたが、今回の不況は、世界的構造変革を伴った経済状況と冷夏等による天災が加わり、政局も野党連合により決定的な打開策が遅れ八方塞がりの状況で、現在長いトンネルの出先さえ見えない状況の中で推移した。

★ 今後の課題

全体としては、親企業の受注の減少により生産体制に影響が、関連工程に影響を与え始め、企業の生産制限、合理化による経費の削減を図るなどの自衛策を講じているが、零細家族従業員のための工場では、操業率の低下や、加工賃の減少、受注減による他へのパート勤務、あるいは、休業等の重大な問題も発生している。一方、組合としては、経済変化の中、積極的な販売事業により、活路を見いだす努力を重ねているが、日本あるいは、世界の経済状況のシステム構造の変化や全体的な、経済低迷期であるので、一産地の対応ではできない問題が山積しているが、産地としても積極的な構造の再構築を早急に諮る時期に来ている。

このような状況下、早急な対策を講じないと産地は空洞化し、産地の有機的回復が難しくなることは必至であり、繊維製品の輸入の秩序ある輸入対策や、為替の安定化、景気の回復策、消費需要の拡大策、減税対策に加え、低迷する業界に対する金融処置等の要望が出ている。

2. 桐生織物商業協同組合

★ 商品、消費者ニーズの変化について

昨年に引続き内需では高級品が不振で、反面実需に即した値頃品が売れる傾向である。輸出向けについては、内需と輸出の商品の共通化が一層鮮明になって来た。

★ 状況、事業概要

内需はアセ／レーヨン服地の激減に代表される通り極端な商況であった。

輸出も円高傾向が続き、中東向の小口取引を除き欧米及びその他地域向が非常に悪くなり、その中で唯一台湾韓国等アジア向けが眼を引いた程度で話にならない悪さであった。

★ 今後の課題

問題は全般景気が上向いて来た時に、果して桐生の繊維業界も上向くかと言う事である。

然し…やはりノーと言えるであろう。これから益々製造業、流通業者とも格差が広がり、経営の難度が向上するであろう。

即ち商品開発にたけ、又は、要求されたものをクイックレスポンス出来る者のみが必要とされる訳であり、通り一遍のものと納期中長期に亘るものは凡て韓国等へ、特に中国で充足されてしまうであろうと思う。従ってこれらの時代の応える為にはより以上に業界の総力を今こそ結集してのぞむ必要があると思う。

3. 桐生織物産地元売協同組合

★ 商品、消費者ニーズの変化について

当組合の取扱い商品である和装製品は長びく不況によって、消費者の購買意欲が減退、特に帯は価格競争の感あり、着尺についても同様で、先染めカジュアル商品の消費者離れで減少、流通機構の受革、高度な情報収集による生産システムの変化が必要。

★ 状況、事業概要

内外ともに混迷する経済不況の中、趣向品的要素の高い和装品は年々下降にある。バブル崩壊以後急速に消費者の趣向品購買意欲が減退、売上高の低下、価格の混乱、取引条件の悪化、得意先の倒産等による経営の困難さが進み、残念ながら本年同業者の倒産が2件発生し、業界の動揺はかくしきれない。

★ 今後の課題

産地全体の構造を根本的に検討、一業種の問題でなく、桐生産地全体の立直しを実行する必要があります。

4. 両毛輸出織物整染工業組合

★ 商品、消費者ニーズの変化について

住宅関連の好況感により、レースの加工度が他の製品より高い中で特に特化された製品（防災、防臭、防菌）加工等が、業績に不況ながら寄与しているのか特徴的である。

★ 状況、事業概要

各社共、長い不況の中、機械装置類の更新を見合せていたが、手控いも限界があり、効率化を図り、更新した工場が多く見られた。加工数量については、変化は少ないが、加工金額の低下が見られた。

★ 今後の課題

成熟した繊維産業において、国の政策として製品検査の縮小、撤退等により、品質管

理が増々重要となり、生産品の保証について、重要な課題として自主努力を必要とする。

5. 桐生染色協同組合

★ 商品、消費者ニーズの変化について

消費者全般が現在の不況感を肌で感じており、買控え、また価格等についても非常に慎重になっている。

★ 状況、事業概要

平成5年中は地元、広巾関係買継商及び大手の内地買継商の倒産等があって、不況感が一層募り、染色業界では加工数量の減少、小口化が目立った。

輸出関連も円高基調で漸減傾向に推移した。

★ 今後の課題

今後の課題としては、

- (1) 後継者問題、従業員の高齢化、人材の確保
 - (2) 排水処理、煤煙等の公害対策
 - (3) 染色加工品の小口化に対する染色コスト、技術的対応
- 等が挙げられる。

最近、桐生繊維振興協会では部会を設けて組織を強化し、いよいよ地域産業育成支援事業が本格的に実施されることから、新商品開拓、人材育成事業及びその他の事業の成果が期待される。

6. 桐生糸商組合

★ 商品、消費者ニーズの変化について

消費不振で商品の数量はかなり減少している。又、消費者ニーズも依然として低価格が優先し、商品企画が制約されている。

★ 状況、事業概要

買継商の倒産等による影響で売上減になっている。

★ 今後の課題

昨年度は扱い数量、単価ともにダウンし、販売、利益高が減少しました。元より低マージンの商内である為、経費の割合が高く、マージン、物流費、取扱い単価等を見直し各業界の協力を得ていきたく思います。

7. 東日本編レース工業組合

★ 商品、消費者ニーズの変化について

カーテンレースは1～7月、下降推移から8～10月と横這い市況で11、12月以降増加傾向と好調になって来たが、これは数量だけで、価格は安値安定と低価格の既製カーテン中心に伸びて来ている。又、カフェーカーテン、小窓用デザインカーテン、1間用デザインカーテン等伸びている。オーダーカーテンは相変わらず厳しいが、今年に入って良くなっている。

★ 状況、事業概要

厳しい一年であったが、当業界は繊維の中でも信用不振があまり聞かれず商社問屋、量販店等安心した販売が出来、製品生産や商品開発に力を入れられる。

近年、生産稼働時間の短縮や休日の増加等、又人手不足で外国人労働者の雇用と問題は多くあるが経営者自ら工場に入りあらゆることに努力している。

★ 今後の課題

今後は製品単価の少しでも高いものを作らねばならない。又、無キズ無欠点製品（原反で）に挑戦している。

後継者問題、一部では独のカール、マイヤー社で、一年間研修し家業を継いでいるがまだこれからの企業も多い。技術者の養成と共に重要な課題です。又、商品開発も含め設備改善も考えていかねばならない。組合員減少の中、各理事の活躍を期待し、事務局は公共の資金活用の斡旋に努力していきたいと思っています。

8. 桐生撚糸工業組合

★ 商品、消費者ニーズの変化について

品質管理が厳しく設備の改善が求められてきた。

★ 状況、事業概要

絹糸関係は輸入糸の増加、他産地の安値競走の為激減。当地の主力製品であるレース生地用撚糸は、数量・工賃とも落ち込みが大きかった。婦人服地用の合繊強撚糸のみ堅調。

★ 今後の課題

工賃値上げと設備改善。

9. 桐生織物整経協同組合

★ 状況、事業概要

繊維業界、特に織物業界は長引く景気の低迷と、円高問題等で慢性的な需要の減少、消費の停滞で、苦慮している。

★ 今後の課題

不況が長期化する中、円高等、不透明感から景気の低迷が長期化することが懸念され、

企業経営の困難さが問題である。

10. 桐生意匠協同組合

★ 状況、事業概要

全体的に仕事量減少している。特に他産地の量の減少がめだつ。
事業主の高齢化が進み事業数減少。
各企業間の格差が少しずつ出て来ている。

★ 今後の課題

1 単位業界だけでは人材育成困難である。
繊維業界全体で考えていかななくては今後大変な事になると思う。

11. 桐生繊維製品協同組合

★ 商品、消費者ニーズの変化について

「良い品をより安く」の傾向は一層強く、加えて不況感からの買控えもみられ、消費は依然低迷している。

★ 状況、事業概要

国内の消費不振は、昨年に輪をかけ、メーカーの発注量は減少、更に個性化が進み、製造ロットは小さくなる一方で、深刻な状況であった。

★ 今後の課題

技術の為の技術でなく、消費者が望んでいる商品を作るための技術を向上する為、組合を軸として企業間の有機的な連携を通しての

情報収集・交換

国内外の縫製産業の研修・視察

環境の変化に積極的に対処し得る創造性豊かな人材育成。

12. 桐生刺繍商工業協同組合

★ 商品、消費者ニーズの変化について

受注、販売共に急激に減少、最近の状態でも変わらず続いております。
消費者ニーズは、一品主義に変化、大量消費期待薄。

★ 状況、事業概要

底入れ景気の影響を受けて減少やまず。横ばい状態が今だ続いております。徐々に脱出傾向にありますが、商品の1点単価も安くなっておりますので、さらに減少していません。

★ 今後の課題

- ① 零細企業が多いため、情報交換、親睦場として未加入者への組合加入の増強を積極的に推進してゆく。
- ② 技術者の養成等、技術研修を行う。
- ③ 展示会を積極的に展開する。
- ④ 青年部（後継者）の養成・指導。

13. 桐生テキスタイル商業グループ

★ 商品、消費者ニーズの変化について

消費者ニーズの変化と言うより多様化。

その中で流通在庫の圧縮、先行不透明な為の企画の徹底した目先対応が先物受注生産の産地としては、期近、小ロットの為、経営効率は著しく低下する。

★ 状況、事業概要

景気低迷により、アパレルの企画活力の減退は、比較的到他産地に比べて順調だった桐生の服地業界にも影響が出て低迷する一年だった。

★ 今後の課題

1. 国際的に住み分けの時代に対する対応
2. 高感度な商品企画
3. 小ロット、期近対応の検討
4. 従型ネットワークの研究・推進

団 体 名	代 表 者 名	所 在 地	電 話
桐 生 織 物 (協)	小 林 松	桐生市永楽町5-1	43-2511
桐生商工会議所繊維部会	佐 藤 富 三	〃 織姫町2-5	45-1201
桐 生 織 物 商 業 (協)	篠 田 久	〃 元宿町3-20	46-3415
桐生織物産地元売(協)	丸 山 隆 司	〃 永楽町6-6	22-9120
両毛輸出織物整染(ㇿ)	朝 倉 融	〃 〃	22-2775
桐 生 染 色 (協)	塚 本 祐 平	〃 〃	22-9661
桐 生 織 維 製 品 (協)	関 口 幸三郎	〃 永楽町5-1	46-2310
桐 生 糸 商 組 合	川 村 治 朗	〃 仲町3丁目15-6	44-4171
東日本編レース(ㇿ)	小 堀 文 男	〃 永楽町6-6	22-3847
桐 生 撚 糸 (ㇿ)	田 中 堯	〃 稲荷町4-29	44-9431
両毛輸出スカーフ組合	古 谷 恒	〃 浜松町2丁目8-20	44-1771
桐 生 織 物 整 経 (協)	高 久 勇 雄	〃 永楽町6-6	22-9184
桐 生 意 匠 (協)	柘 植 洋 二	〃 〃	22-7088
桐 生 紋 紙 (協)	岩 崎 万 雄	〃 〃	22-5854
東毛ジャガード刺繍(協)	西 村 千 春	〃 新宿3丁目7-34	43-1166
桐 生 刺 繍 商 工 業 (協)	村 田 永 昌	〃 永楽町6-6	22-7919
桐 生 金 銀 糸 (協)	今 西 洋 右	〃 巴町2丁目1,832	22-8539
桐生織物買継商友会	小 沢 圭 正	〃 広沢町2丁目3125-53	54-0030
群馬県綿スフ織物(ㇿ)	小 林 松	〃 永楽町5-1	43-2511
(協)シルク・ルネッサンス桐生	青 木 軍 次	〃 広沢町4丁目2423-1	54-2584
桐生テキスタイル商業グループ	木 島 清	〃 相生町5丁目13-4	52-4125